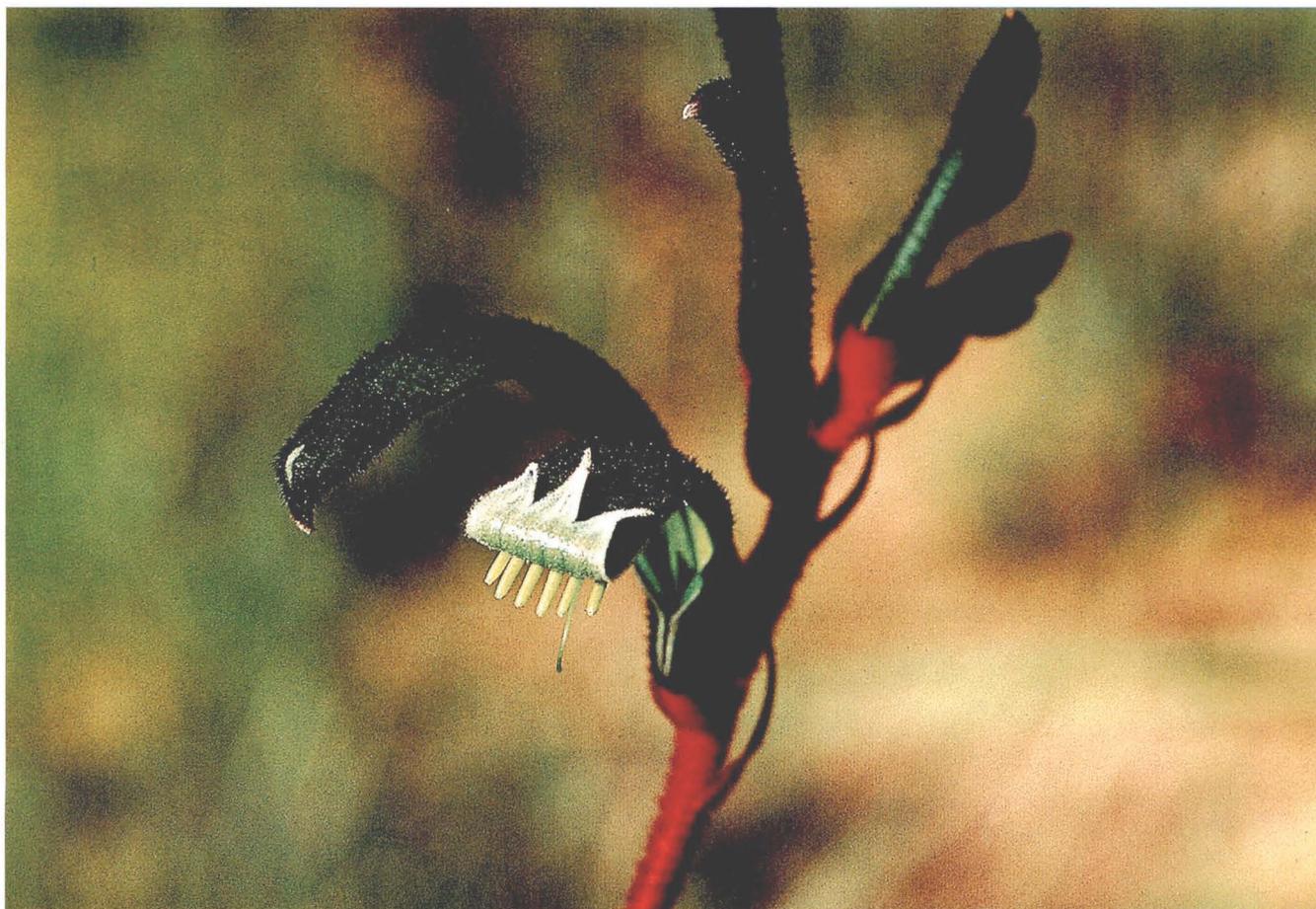


# 自然科学のとびら

Newsletter of the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

Vol. 7, No. 4 神奈川県立 生命の星・地球博物館 Dec., 2001



## カンガルー・ポー

*Anigozanthos manglesii* D. Don

西オーストラリア州パース近郊

田中徳久(学芸員)

南西オーストラリアは、“ワイルド・フラワー”の宝庫として知られます。この地域は、オーストラリア大陸の中でも、特殊性の高い植物相を持ち、地球上でもっとも特異な植物相を持つといわれる南アフリカのケープ地域（この地域のみで一つの植物区系界とされる）と類縁が高いことが指摘されています。

カンガルー・ポーが属するヘモドルム科（単子葉植物）は日本には分

布しない科で、オーストラリア、南アフリカ、南米北部の太平洋岸から知られています。ヘモドルム科の植物は、地史的にこれらの地域が Gondwana 大陸として陸続きであった時代に形成された Gondwana フロアのひとつだと考えられています。

なお、カンガルー・ポーの名は、花序の形をカンガルーの足に見立てたものです（ポー paw は鉤爪のある哺乳類の足の意）。